



桐朋学園大学音楽学部

2021 年度

教員免許状更新講習 (選択)

2021 年 7 月 30 日 (金) ~ 8 月 1 日 (日)

* 教員免許状更新講習対象外の方も参加できます

TOHO GAKUEN SCHOOL OF MUSIC

受講対象区分

【A】	<p>教員免許状更新を目的とする小学校教諭 および 中学校・高等学校教諭 (教科：音楽)</p>	<p>定員約 50 名 (一日あたり)</p>
	<p>令和 4 年 3 月 31 日までに有効期間満了・修了確認期限をむかえる方</p> <p>1. 新免許状所持の方 (平成 21 年 4 月 1 日以降に初めて免許状を授与された方)</p> <p>2. 旧免許状所持の方 (平成 21 年 3 月 31 日以前に初めて免許状を授与された方)</p> <p>生年月日は以下のとおりです。</p> <p>昭和 31 年 4 月 2 日～昭和 32 年 4 月 1 日生まれ 昭和 41 年 4 月 2 日～昭和 42 年 4 月 1 日生まれ 昭和 51 年 4 月 2 日～昭和 52 年 4 月 1 日生まれ</p> <p>※ 修了確認期限を延期している場合、免許状更新講習の受講期間は延期後の修了確認期限から起算する必要があります。</p> <p>※ 令和 5 年 3 月 31 日が修了確認期限であり、且つ受講対象区分【A】として本講習の受講を希望される場合は、別途担当者 (p.8 参照) までお問い合わせ下さい。</p>	
【B】	【A】にあてはまらない音楽教育関係者等	

※申込者多数の場合は、原則、先着順で決定します。

日程・会場

1. 講習日程

2021 年 7 月 30 日 (金) ～ 8 月 1 日 (日) [時間数 : 各日 6 時間、計 18 時間]

2. 講習会場

桐朋学園大学調布キャンパス 1 号館 008 室 [京王線 調布駅下車 徒歩 15 分]

〒182-0021 調布市調布ヶ丘 1-10-1 TEL : 042-444-7055 (代表)

受講料

1 日あたり 8,000 円

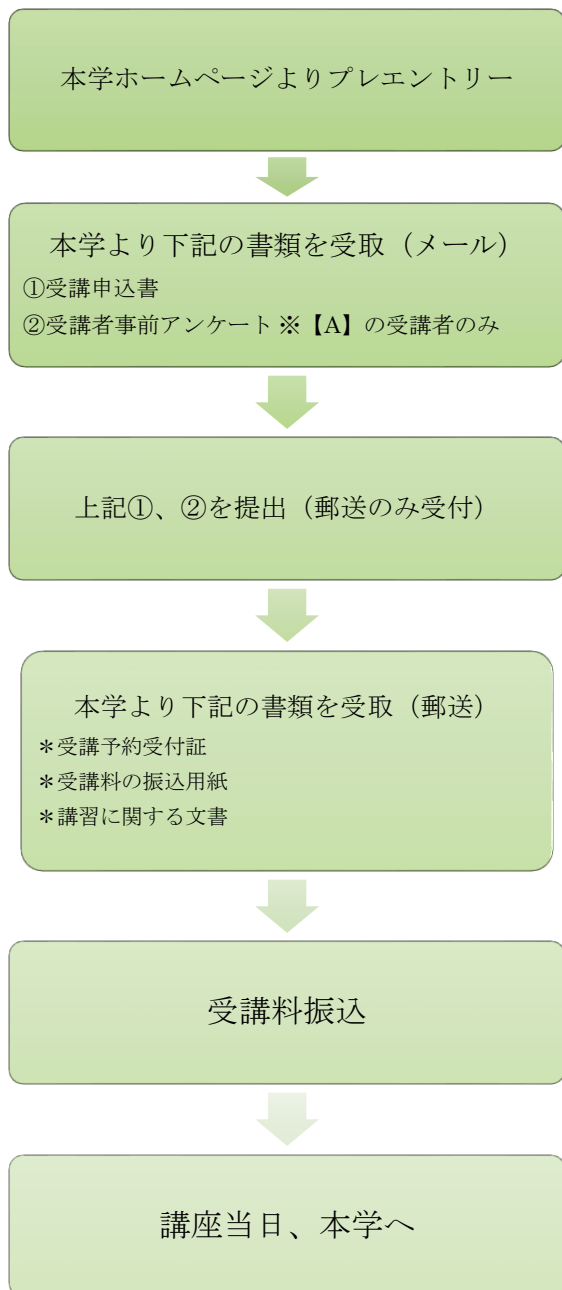
※ 受講料納入後、7 月 9 日 (金) 正午までに受講取消の申し出があった場合は、受講料を返還します。

申込方法

1. 申込受付期間

2021年4月16日（金）～6月25日（金）

2. 申込みの流れ



申込期間：4月16日（金）～6月25日（金）

*受理したプレエントリー内容を本学でチェックします。確認後、本学よりメールを通知させていただきます。場合によりお時間がかかることもございますのでご了承ください。

入金期限：7月2日（金）

修了認定について ※教員免許状更新講習受講者対象

受講対象区分【A】「教員免許状更新講習としての受講者」は、各日講習最後の試験を必ず受験してください。また、定められた時間（6時間／1日）を受講しなければ、履修認定がされませんのでご注意ください。

試験合格者には『履修証明書』を発行し、送付いたします。履修証明書の受け取り後は、定められた期間に免許管理者（勤務する学校が所在する都道府県の教育委員会）へ各自で申請してください。

受講にあたっての注意事項

- ・ 当日は講習開始時間までに受付を済ませてください。遅刻・欠席がある場合は認定されませんので、ご注意ください。
- ・ 自然災害、交通機関の事故等のほか、本学の都合により講習を中止する場合があります。事前に中止が判明した場合は、本学のホームページでお知らせします。
- ・ 貴重品の取り扱いには十分注意してください。
- ・ 校内は駐車禁止です。電車・バスをご利用ください。
- ・ 講習期間中の宿泊手配は各自でお願いします。
- ・ 会場として指定された教室以外には立ち入らないでください。

講習内容および時間割

7月30日（金）「声楽指導法、作曲・編曲法の基礎」

本講座では、音楽教師に必須とされる声楽技法と作曲・編曲法の基礎的事項を実践的に学ぶことを目的とする。

前半は、2名の声楽家が日本歌曲（瀧廉太郎、成田為三の作品）、イタリア古典声楽歌曲（「Caro mio ben」）を題材として発声法・発語法等について、実演を交えながら解説する。後半は、2名の作曲家が担当する。新学習指導要領により ICT 教育が推進される中、「作曲とコンピュータ」に関する最新の研究と実践と、中学・高校の合唱曲および器楽曲編曲の基礎的な書法について、分析・解説を交えながら、演習形式で学ぶ。

時間	講義（講師）	講師	内容
8:50	出席確認 オリエンテーション	谷 茂樹 杵鞭 広美	本講座の流れと受講上の留意点について確認する。
	日本歌曲の楽しみ	宮本 益光	発声、発音、演奏法とともに、瀧廉太郎「荒城の月」「花」、成田為三「浜辺の歌」など、初期の日本歌曲を課題とし、それらを演奏するための演奏家としてのアプローチを、発声法、発語法など、声楽藝術の基礎にも触れつつ共に実習する。
休憩			
	イタリア古典声楽 歌曲	腰越 満美	歌唱法「Caro mio ben」またはイタリアオペラにおけるイタリア語ディクシオン及び発声法について、レッスン形式での講座とする。
休憩			
	作曲とコンピュータ	金子 仁美	近年、音楽教育の現場でもコンピュータを使用する場面は増えました。編曲譜やパート譜を作成する時に利用されている例は多いと思います。本講座では、創作現場の最先端の一つとされるフランスの音響音楽研究所（イルカム）で実践している作曲法を確認し、器楽や声楽によるアカデミックな音楽でもコンピュータが大いに活躍する可能性を探ります。
休憩			
	合唱曲編曲	鈴木 輝昭	本講座では、学校音楽教育で重要な一画を占める合唱、その作品における楽譜の理解やテキストとの関係、またピアノなど共奏楽器とのアンサンブルの在り方など、作曲家の視点から分析・解説します。さらに指導する立場で実践するための、合唱曲編曲の基礎的な書法を提示し、演習を試みます。
休憩			
17:00 終了予定	筆記試験	谷 茂樹 杵鞭 広美	※教員免許状更新講習対象者のみ

7月31日(土)「ピアノ表現技法、指揮法、音楽鑑賞教育の基礎」

本講座では、音楽教師に必須とされるピアノ表現技法と指揮法、楽曲分析の基礎的事項を実践的に学ぶことを目的とする。

前半は、2名のピアニストを講師にむかえ、奏者としてのステージ上での心構えや音楽を表現するうえでの身体性について、実演を交えながら解説する。

後半は、音楽鑑賞教育と指揮法を学ぶ。音楽鑑賞教材としてシューベルトの歌曲《魔王》を取り上げ、音楽学者の立場から近年の研究も踏まえた作品分析・解説を行う。指揮法では、楽譜の読み方、2台ピアノを使用したオーケストラ曲を指揮するレッスンを体験しながら、基礎的技法を確認する。

時間	講義(講師)	講師	内容
8:50	出席確認 オリエンテーション	谷 茂樹 杵鞭 広美	本講座の流れと受講上の留意点について確認する。
	本番で実力を発揮する 方法 ～説得力のある演奏を求めて～ 時間芸術である《音楽》	高橋 多佳子	各ステージに向けては入念な準備を重ねますが、本番で実力を発揮するのは簡単ではありません。聴いてくださる方々と音楽の素晴らしさを分かち合うためには、何が必要なのか。今年デビュー30周年を迎え、日々多くのコンサートやアウトリーチで活動する講師による、コンサートへの準備、本番前、本番中の心構え、説得力のある演奏に必要な音楽のロジック、ピアノ奏法など、これまでの経験を踏まえて語ります。
休憩			
	もっと楽しくなる！ ～音楽の身体性～	廻 由美子	ハーモニー、メロディー、そしてリズム。音楽の要素を体内に取り込んでいくことで、音楽をもっと楽しく味わっていくことができます。具体的に例を出したり、参加していただいたりしながら進めていきます。また、20分程度のミニ・コンサートもあります。
休憩			
	F.シューベルトの研究 ～歌曲《魔王》を中心に～	安田 和信	日本の音楽教育において、フランツ・シューベルトの歌曲《魔王》は長らく鑑賞教材として愛されてきています。クラシック音楽にそれほど関心のなくても、音楽の授業で聴いたこの歌曲の一節を覚えている方は多いのではないのでしょうか。本講座では近年の研究も踏まえながら、ジャンル論、分析論、受容史などの側面からこの作品の魅力について考えていきたいと思っています。また、特徴的な解釈による録音も紹介する予定です。
(休憩)			
	指揮法講座〈実践〉	村上 寿昭	「指揮をするということ」の意味について考え、指揮法テクニックを確認する。またテンポ、調性、リズムなどについて、楽譜の読み方を学ぶ。ピアノ2台を用いて、オーケストラ曲を指揮するレッスン。コミュニケーションを体感し、様々な音楽表現の振り方を学ぶ。同時に課題曲の分析、演奏解釈を考え、より深い読解を目指す。
休憩			
17:00 終了予定	筆記試験	谷 茂樹 杵鞭 広美	※教員免許状更新講習対象者のみ

8月1日(日)「音感教育の基礎、特別支援教育」

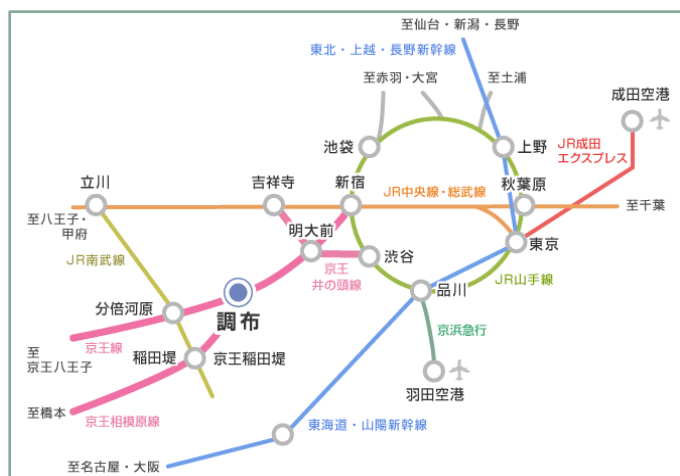
本講座では、音楽指導者に必要な音感教育をテーマとした基礎理論と応用、特別支援教育を学ぶことを目的とする。

まず、ピアノ技術者の視点から、音楽における「良いピアノ」の条件についての基礎的事項を音響学的に解説する。次に、ソルフェージュ教育の専門家2名による講義と演習を行う。ソルフェージュ教育方法論の紹介と考察、受講者のソルフェージュ能力のブラッシュアップを目指すことを目的とする。最後に、学校において特別支援教育の対象となりうる子どもに有用な音楽的アプローチについての概説を行う。

時間	講義(講師)	講師	内容
8:50	出席確認 オリエンテーション	谷 茂樹 杵鞭 広美	本講座の流れと受講上の留意点について確認する。
	ピアノ技術者としての視点、音楽とグランドピアノの素晴らしさについて	内藤 喜八郎	日頃の業務の中で、「音楽」「良いピアノ」について感じたことを、具体的知識よりも音楽や私たちの業務への向き合い方についてお話します。ピアノ技術者として、良いピアノの条件とはなにか、具体的な項目に分けてお話します。アコースティックピアノの魅力についてお話します。
休憩			
	ソルフェージュ①	森山 智宏	現在、音楽が多様化する中、音楽教育の現場も多様化の様相を呈している。その状況の中で、音感教育を主軸とするソルフェージュには、どのような可能性があるのだろうか。この講座では、私が桐朋学園のソルフェージュ教育で日々実践している授業の方法論を、具体的に紹介していきたい。同時に、ソルフェージュ教育の未来についても考察していければと思う。
休憩			
	ソルフェージュ②	大橋 浩子	文字を学ばなくても人は口伝えで言語を喋る(話す)事ができます。それと同じように、音楽は音符や楽譜がわからなくても誰でも楽しむことができます。楽譜が読めなくても、歌をうまく歌える、楽器をうまく演奏できる人は世の中にたくさんいます。遠い昔から伝承という形で音楽は受け継がれてきました。現代の言葉に置き換えれば「耳コピ」でしょうか?しかし、楽譜やその音楽の歴史、背景を知ることにより、音楽をもっと深く楽しむことができると思います。ソルフェージュは音楽の世界に踏み出す第一歩、狭義的には「音楽の世界で使われる読み書きそろばん」、かもしれませんが、音楽の世界で使われるあらゆる事を学ぶのがソルフェージュです。しかし、この講座ではあえて、音程、リズム、ハーモニーを中心に、音楽を教える人に必要な「ツール(道具)」としてのソルフェージュに取り組み、みなさんのソルフェージュ能力のブラッシュアップを目指します。
(休憩)			
	特別支援教育におけるコミュニケーション支援	杵鞭 広美	本講座は、小学校や中学校の通常学級に在籍しながらも特別支援教育の対象となりうる児童生徒のコミュニケーション支援に焦点をあてる。新しい教育課程に基づくICT教育の動向と小学校や特別支援学校での実践成果を交えながら児童生徒の集団・個別的な学びのあり方を概観する。また、非言語的コミュニケーションの一手法として、聴覚情報と視覚情報を優位にする音楽活動について考察する。特別支援教育対象の児童生徒に有用な音楽的アプローチについてテーマを設定し、グループディスカッションを行うことも予定している。
休憩			
17:00 終了予定	筆記試験	谷 茂樹 杵鞭 広美	※教員免許状更新講習対象者のみ

本学（調布キャンパス）までのアクセス

< 交通アクセス >



京王線「調布駅」より 徒歩 15分

※駐車場はご利用いただけませんので、公共交通機関をご利用ください

< 調布駅からのご案内 >



📞お問い合わせ先

ご不明な点は、教務課 教員免許状更新講習係までお問い合わせください。

TEL: 042-444-7055 (8:30~16:30 土・日・祝日を除く)